



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4229 URL https://www.gunei-chemical.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)有田 喜一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 執行役員管理本部長(氏名)湯浅 快哉 (TEL)027-353-1810  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,627	△0.7	1,068	17.9	1,163	15.5	803	14.3
2019年3月期第2四半期	13,730	5.2	906	△27.1	1,007	△27.1	703	△28.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 935百万円 (73.1%) 2019年3月期第2四半期 540百万円 (△61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	116.02	—
2019年3月期第2四半期	101.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	50,839	42,322	80.3
2019年3月期	51,048	41,746	78.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 40,837百万円 2019年3月期 40,283百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	4.2	1,600	△0.9	1,800	△2.0	1,200	2.0	173.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,998,308株	2019年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,069,425株	2019年3月期	2,069,156株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	6,929,010株	2019年3月期2Q	6,931,419株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善に伴う個人消費の拡大により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念、さらには消費税率の引き上げの影響等により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは、事業環境の変化に対応し、製品の高付加価値化に取り組み、新規顧客の獲得やきめ細かい技術サポートを行うなど、更なる事業基盤の強化を図ってまいりました。

化学品事業においては、電子材料向け樹脂が堅調に推移したものの、住宅関連向け樹脂、自動車関連向け樹脂及び建設機械向け樹脂が伸び悩んだ結果、減収となりました。

食品事業においては、糖化製品が持ち直した結果、増収となりました。

不動産活用業は、ほぼ前年並みで推移いたしました。

以上の結果、当社グループの売上高は前年同期比0.7%減少の13,627百万円となりました。

利益面では、高付加価値製品の拡販及び在外子会社の収益改善等により、営業利益は前年同期比17.9%増加の1,068百万円、経常利益は前年同期比15.5%増加の1,163百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比14.3%増加の803百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ208百万円減少し、50,839百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末が金融機関の休日であった影響により売上債権が減少したことによるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ785百万円減少し、8,517百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末が金融機関の休日であった影響により仕入債務が減少したこと及び返済により借入金が増加したことによるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ576百万円増加し、42,322百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと及び為替レートの変動により為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日発表の通期の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,475	5,998
受取手形及び売掛金	8,418	7,500
有価証券	1,900	1,700
商品及び製品	2,179	2,421
仕掛品	596	638
原材料及び貯蔵品	1,165	1,180
その他	309	223
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,044	19,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,418	22,233
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,244	△16,086
建物及び構築物(純額)	6,174	6,146
機械装置及び運搬具	31,644	32,460
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,848	△28,360
機械装置及び運搬具(純額)	3,796	4,099
土地	7,969	7,969
リース資産	111	111
減価償却累計額及び減損損失累計額	△84	△88
リース資産(純額)	27	23
建設仮勘定	783	391
その他	2,956	2,984
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,521	△2,540
その他(純額)	434	443
有形固定資産合計	19,185	19,073
無形固定資産		
のれん	629	555
その他	50	58
無形固定資産合計	679	613
投資その他の資産		
投資有価証券	9,655	10,040
その他	1,559	1,526
貸倒引当金	△76	△75
投資その他の資産合計	11,139	11,491
固定資産合計	31,004	31,178
資産合計	51,048	50,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,915	3,527
1年内返済予定の長期借入金	600	600
未払金	1,485	1,156
未払法人税等	98	288
賞与引当金	305	364
その他	123	262
流動負債合計	6,528	6,198
固定負債		
長期借入金	450	150
環境対策引当金	7	7
固定資産撤去引当金	24	22
退職給付に係る負債	1,741	1,590
その他	550	548
固定負債合計	2,774	2,318
負債合計	9,302	8,517
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,690	25,690
利益剰余金	14,118	14,645
自己株式	△5,474	△5,474
株主資本合計	39,334	39,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	915	887
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	86	132
退職給付に係る調整累計額	△53	△42
その他の包括利益累計額合計	948	976
非支配株主持分	1,463	1,485
純資産合計	41,746	42,322
負債純資産合計	51,048	50,839

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	13,730	13,627
売上原価	11,056	10,657
売上総利益	2,673	2,970
販売費及び一般管理費	1,767	1,901
営業利益	906	1,068
営業外収益		
受取利息	30	28
受取配当金	66	71
その他	40	26
営業外収益合計	137	125
営業外費用		
支払利息	2	1
為替差損	—	4
訴訟関連費用	20	20
その他	13	4
営業外費用合計	36	31
経常利益	1,007	1,163
特別利益		
退職給付引当金戻入額	—	131
その他	1	0
特別利益合計	1	131
特別損失		
固定資産処分損	30	157
その他	0	2
特別損失合計	30	159
税金等調整前四半期純利益	978	1,135
法人税、住民税及び事業税	211	254
法人税等調整額	3	8
法人税等合計	214	263
四半期純利益	764	871
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	67
親会社株主に帰属する四半期純利益	703	803

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	764	871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	△28
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△144	81
退職給付に係る調整額	7	10
その他の包括利益合計	△223	63
四半期包括利益	540	935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534	831
非支配株主に係る四半期包括利益	5	103



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	11,254	2,352	123	13,730
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	11,254	2,352	123	13,730
セグメント利益又は損失(△)	954	△131	83	906

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	10,952	2,552	122	13,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	10,952	2,552	122	13,627
セグメント利益又は損失(△)	1,056	△69	82	1,068

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。